



ならチャレンジレター 令和4年度第3号

奈良県では、福祉・介護人材の確保を目的として、平成28年12月から「奈良県福祉・介護事業所認証制度」の運用を開始しました。**職員の人材育成や処遇向上等につながる基準**をクリアした福祉・介護事業所を知事認証し、公表する制度です。学生や求職者の方が、知りたい情報を随時閲覧でき、福祉・介護の仕事を選択でき、**安心して就職できる事業所**を広く紹介してまいります。

チャレンジ事業所支援 活用先インタビュー

認証制度に出会ったきっかけは何ですか？

県の案内メールが来たことです。周囲に支援をしてもらいながら事業運営を行ってきましたが、目指す方向性や組織の仕組みに**不安**もありました。奈良県がそうした不安をしっかりとサポートしてくれて、認証を取りながら**自分たちのやってきたことの答え合わせ**ができると思い、応募することになりました。

【法人名】NPO法人 なないろサーカス団

【形態】就労継続支援B型事業 など

【所在地】奈良県葛城郡

【対応者】代表 中川 直美 様

チャレンジ事業所支援は十分に活用できましたか？

はい、**答え合わせができたという意味で活用できました**。認証に際して認証項目のチェックリストを活用しながら、これまでの取り組みについて確認や振り返りができました。**サンプルがあったのでやりやすかった**ように思います。

支援の効果はいかがでしたか？

課題提出型ではなく、**伴走型**で安心感がありました。併せて**訪問**してもらいながら、また、**気軽に相談**しながら進められて有り難かったです。加えて、職員の役割をキャリアパスで明文化するなど、組織における**暗黙のルールを可視化**する機会になりました。

準備段階でモチベーションの変化はありましたか？

提出期限までにやらないといけないことがあるのは新鮮でした。また、すでに作成してあった別の書類からひな形に落とし込む作業に少し時間がかかりました。そのような苦労もありましたが、育成計画やキャリアパスの作成はやりたかったことでもあったので、**やりがい**感じました。また、ひな形があることで、**安心感**もありました。

経営の中で工夫されていることや特徴は何ですか？

人に関するところで工夫しています。肩書や資格での職員の募集はしておらず、知り合いとのつながりなどを活用してこちらからお声がける形をとっています。有り難いことに**離職率も低く**、規模が小さいので「職場と一緒に作ろう」という意識のある仲間が集まりやすいですね。

これから認証を取得しようと思っている法人さんに伝えたいこと

この制度はすごく良いシステムだと思っています。奈良県の事業として小規模な法人をこのように応援してくれて、また、助成金申請など、ここで作成した資料は**他でも応用できて自分の法人について社会に発信するときに役立ちます**。ぜひ活用してほしいです。

<チャレンジ事業所支援の流れ>

チャレンジ宣言

県ホームページ掲載

無料初期診断・相談

認証取得に向け準備

認証取得



小規模事業所向け認証制度チャレンジ事業所に申請します。(別紙申出書によりお申出下さい)



奈良県のホームページに認証にチャレンジしている事業所である旨を掲載します。



専門家(県からの委託)がご訪問し、認証取得に向けた無料相談に対応します。



認証取得に向けた体制整備、制度の周知発信などに取り組んでいただけます。



認証基準をクリアすることで、認証事業所となり、改めて県HPに掲載いたします。